



町たんけんに出かけました(3年生)



3年生が社会科の授業で、校区たんけんに出かけました。学校の「東」出入口を出て、「南」にある「お寺」からスタート。そのあとは、「西」に進みながら「茶畑」の間を通過して「公園」へ。地図を見ながら、学習してきた方角や地図記号も実際の場所を見ながら確かめてきました。登下校や放課後、休みの

日に遊びに出かけることもあり、子どもたちも水沢のことをよく知っています。よく知っている場所だからこそ、方角や地図記号などの専門的な社会科の用語と、実際に見たり聞いたりしたことをつなぎ合わせることで、社会科の視点で見る力を高めていきます。次は、どんなことを学習していくのか、楽しみです。



「よく噛んで食べよう」食育の授業(4年生)



桜小学校から定期的に栄養教諭の先生に来ていただき、食育の授業や給食指導を行っていただいています。4年生では、「よくかんで食べよう」をテーマにした授業が行われました。咀嚼(そしゃく)をすることで、どんな良さがあるのか、子どもたちで発表しました。その効果は、頭のはたらきが良くなること、消化を助けること、虫歯の予防になることなどです。咀嚼の回数を聞いて子どもたちもびっくり。

あまり意識をしていなかったことが、今日の学習を通して、体にとって大切なことがしっかりと理解できたようです。時間に追われて急いで食べたり、テレビを見たりお話に夢中になったりして食事に集中できなかったりと、「咀嚼(そしゃく)」を普段から意識することもなかなか難しいと思います。食育の学習でその効果を知ることができました。食べるときには、学んだことを活かして意識をしながら食事をしていきましょう!



発見! 水沢っ子の素敵な姿!!



水沢小学校には、「お掃除名人」がたくさんいます。掃除の時間になると、担当場所に素早く移動し、ほうきやぞうきん、机運び、整理整頓など、丁寧に仕事をします。みんなで使うところをみんなできれいにしようという意識がしっかりと身についています。「とっても上手に掃除ができるね。」と声をかけると、さらにきれいにしようと頑張ります。水沢小の子どもたちの良さだなあと感心しています。今年は創立150周年。長い歴史と共にこれからもきれいな校舎で学ぶことができるよう良さを受け継いでほしいですね。